

県立宮ヶ瀬ビジターセンター

●自然教室「宮ヶ瀬の自然図鑑を作ろう！」  
 内容:宮ヶ瀬で自然観察をして世界で一つだけのオリジナル図鑑を作ろう!  
 開催日:平成22年8月7日(土)  
 集合・解散:宮ヶ瀬ビジターセンター  
 対象:小学生とその保護者  
 定員:30名(応募者多数の場合は抽選)  
 参加費:900円(保険代、資料代など)  
 締切:7月17日(土)  
 申込方法:往復はがきかFAX(返信用FAX番号明記)に、行事名、参加者全員の氏名、年齢、住所、電話番号を明記の上下記住所まで。(締切日必着)

環境省 箱根ビジターセンター

●自然教室「涼を求めて芦ノ湖東岸で自然観察と森林浴」  
 内容:あまり知られていない芦ノ湖湖畔で動植物を観察。ミニゲームにも挑戦!  
 実施日:7月30日(金)、締切:7月13日(火)  
 費用:大人2,900円 小学生以下1,600円(往復バス代、保険代、樹木園入場料)  
 集合:小田原駅(8時30分)、解散:小田原駅(16時予定)

●自然教室「みんなで取り組む、箱根の外来生物駆除体験」

内容:駒ヶ岳で植生保護につながるオオハングソウの駆除体験と自然観察を楽しみます。  
 実施日:8月27日(金)、締切:8月6日(金)  
 費用:中学生以上1,600円  
 集合:小田原駅(8時30分)、解散:湖尻ターミナル(15時30分)予定  
 応募方法:往復はがき 住所、氏名、年齢、性別、電話番号をご記入の上下記住所箱根ビジターセンター『イベント名』宛。  
 メール:hakone-vc@kanagawa.email.ne.jp

県立秦野ビジターセンター

●自然教室「歩こう!丹沢の水源林」  
 内容:森の中には何がある?森の役割や森の大切さは?丹沢の水源林を歩いて、いろいろな発見をしよう!  
 開催日:平成22年7月31日(土) 9:00~16:30  
 集合・解散:松田町 寄バス停  
 活動場所:やどりぎ水源林内  
 対象:小学校3~6年生とその保護者  
 定員:30名(応募者多数の場合は抽選)  
 参加費:1人800円  
 締切:7月15日(木)  
 申込方法:往復はがきかFAX(返信用FAX番号明記)に、行事名、参加者全員の氏名、年齢、住所、電話番号を明記の上下記住所まで。(締切日必着)

●企画展「丹沢の森~役割とのお手入れ~」

ただ今開催中です!!  
 内容:丹沢の主な森の役割とお手入れについて、そこでくらす様々な生きものたちの繋がりを交えて考えてみませんか?  
 開催日:9月20日(月)まで

県立丹沢湖ビジターセンター

●自然教室「丹沢の生いたち さぐり隊」  
 内容:丹沢は昔 海底火山だった!そんな丹沢の生いたちを示す化石観察と、My岩石図鑑作りえおします。  
 開催日:8月22日(日) 11:30~12:00  
 対象:小学生と保護者(未就学児不可)  
 定員:20名(応募者多数の場合は抽選)  
 参加費:1,300円(保険代、資料代等) 材料費:1個100円  
 締切:8月9日(月)  
 講師:門田真人氏(県立生命の星・地球博物館外来学芸員)  
 申込方法:往復はがきかFAX(返信用FAX番号明記)に、行事名、参加者全員の氏名、年齢、住所、電話番号を明記の上下記住所まで。(締切日必着)

2010

7月号

No.77

~自然公園から季節のたよりをお届けします~

神奈川県自然公園だより

丹沢大山国定公園 県立丹沢大山自然公園 県立陣馬相模湖自然公園 富士箱根伊豆国立公園

宮ヶ瀬ビジターセンター

虫めがねをポケットに!

普段何気なく見ている虫も、虫めがねでのぞいて見ると新しい発見があるはず。ポケットに虫めがねが入っていると、自然の中での楽しみが増すこと間違いなし!

虫に近づくにはコツがあるけれど、ここではヒミツ。夏休み中に自分で会得するべし!



オオミズアオ

嫌われ者のガも、顔はとてもかわいい



アブラゼミ

黄金色に輝く細かな毛がびっしり



ゴマダラカミキリ

2本の大きな牙。噛まれると痛いはずだ!



トゲグモ

背中にコアラの顔が!?



ナナフシ

こんな風にして葉っぱを食べるのですね



シオヤアブの仲間

毛むくじゃら。ひげを生やしたおいしいさんみたい

自然公園へ出かけよう



県立宮ヶ瀬ビジターセンター

〒243-0111 清川村宮ヶ瀬940-15  
 Tel046-288-1373 Fax046-288-1162  
 開館時間 9:00~16:30  
 (1/4~2/28は16:00閉館)  
<http://www.kanagawa-park.or.jp/miyagase/>

県立秦野ビジターセンター

〒259-1304 秦野市堀山下1513  
 Tel0463-87-9300 Fax0463-87-9311  
 開館時間 9:00~16:30(通年)  
<http://www.kanagawa-park.or.jp/hadanovc/>

県立陣馬自然公園センター

〒229-0201 相模原市緑区佐野川659-3  
 Tel0426-87-5270 Fax0426-87-5270  
 開館時間 9:00~16:30  
 (12/1~3/31は16:00閉館)  
<http://www.kanagawa-park.or.jp/jinba-vc/>

県立丹沢湖ビジターセンター

〒258-0202 足柄上郡山北町玄倉515  
 Tel0465-78-3888 Fax0465-78-3777  
 開館時間 9:00~16:30  
 (1/4~2/28は16:00閉館)  
<http://www.kanagawa-park.or.jp/tanzawakovc/>

県立西丹沢自然教室

〒258-0201 足柄上郡山北町中川867-2-9  
 Tel0465-78-3940 Fax0465-78-3940  
 開館時間 8:30~16:30(通年)  
<http://www.kanagawa-park.or.jp/nishitanzawa/>

環境省箱根ビジターセンター

〒250-0522 足柄下郡箱根町元箱根旧札場164  
 Tel0460-85-9981  
 開館時間 9:00~17:00(入館は16:30まで)  
<http://www.mmjp.or.jp/HakoneVisitorCenter/>

丹沢には、町の中で見られない虫がたくさんいる。虫めがねをポケットに入れて丹沢に行こう!!!

(青木)

## 丹沢湖ビジターセンター

## “あかつぱら”の季節

水族館や釣り堀ではなく、生きている魚の様子を観察する機会は意外と少ないものです。しかし西丹沢では毎年この時期に、川魚のドラマチックな生態に出会うことができます。

7月になると、西丹沢のいくつかの河川にはウグイという魚が集まってきます。砂利が柔らかく堆積した浅瀬で産卵するために何百匹も押し寄せ、川底が真っ黒に見える程です。また、鮮やかな体の色にも驚かされます。別名「あかつぱら」と呼ばれるとおり、繁殖期を迎えたウグイの横腹には蛍光オレンジの線が現れます。

背中が見えるほど浅い瀬を懸命に泳ぎ登り、激しい水しぶきをあげながら集団で産卵する様子はとてもパワフルで、普段の川魚のイメージとは全く違った一面です。

西丹沢では夏の風物詩のように毎年見られるウグイですが、神奈川全体でみると、河川改修による流量や水質の変化等により、生息地が急速に減少しています。

ウグイだけでなく、生きもの達が生き生きとした姿を見せてくれるような場所を大切にしていきたいものです。(原島)



ウグイ

## 箱根ビジターセンター

## 箱根のホタル



(財)箱根町観光協会 伊豆川哲也  
ゲンジボタル

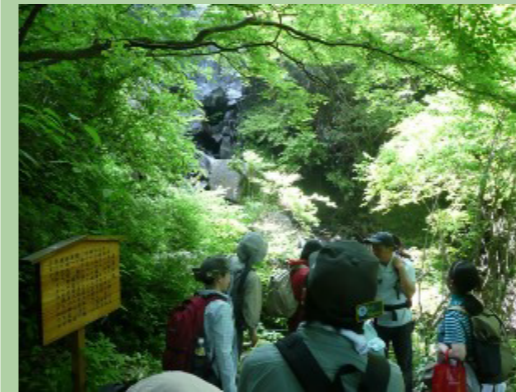


ホタルブクロ

箱根にもゲンジボタル、ヘイケボタル、ヒメボタル等9種類のホタルが住んでいます。毎年この時季、宮ノ下と小涌谷の間の蛇骨川で、地元の子供達とゲンジボタルの観察会をしています。

観察会の終わりには、傍らに咲いているホタルブクロにホタルを入れてほのかな明かりを囲みます、そして来年もその先もずっとホタルに会えますようにと、願いをしています。

## 滝を巡る (イベント報告)



飛竜の滝にて

6月にこの月唯一のイベント「初夏の箱根の滝を巡る(千条の滝～飛竜の滝)」が行われました。イベント当日はたくさんの方々に参加していただき、中には0歳児の史上最年少(?)の参加者も。天候は快晴、道中にはコアジサイのいい香り、県下最大の飛竜の滝では、大量のマイナスイオンを浴びる等、楽しさ満点でした。

これからも自然にふれあうイベントはたくさん行われますので、皆さんも是非参加してみてください。

自然がもたらす「面白い」を体感しましょう。

(加藤)

## 西丹沢自然教室

## 梅雨の西丹沢

今年は平年より6日遅く梅雨入りしました。すっきりしない天気が続き、連続する雨で沢も増水しています。多くの登山者が求めていた、ゴヨウツツジ(シロヤシオ)やトウゴクミツバツツジの花もすっかり終わりました。静かな西丹沢の山が戻っています。

登山道を歩くと、ハルゼミの鳴き声も聞こえる時期です。西丹沢自然教室の近くでは、ケイワタバコのつぼみが見え始めました。

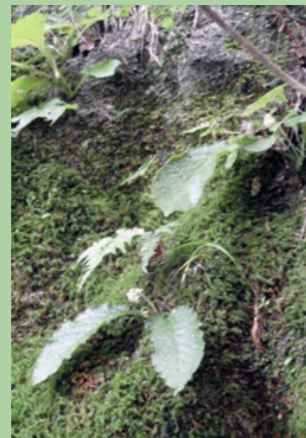
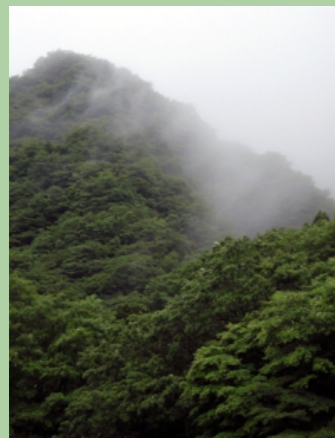


オオバイケイソウ

檜洞丸の山頂ではオオバイケイソウの花茎が目立っています。オオバイケイソウは、昨年はほとんど花を咲かせませんでした、今年は期待できそうです。平年だと7月10日くらいから満開になります。

6月は前半だけで5件も山岳事故が発生しています。沢沿いの登山道も歩きにくい場所があります。安全で楽しい登山を心がけて下さい。

(倉持)



イワタバコ

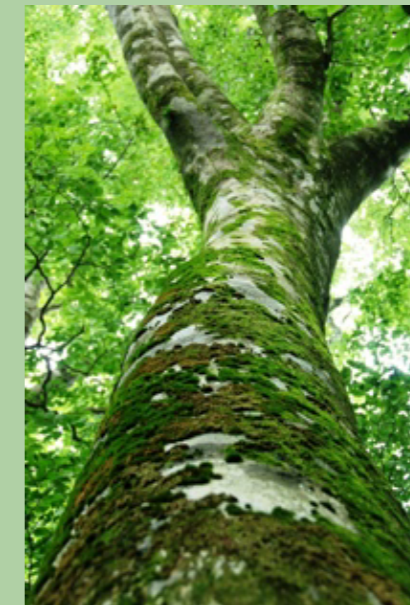
## 秦野ビジターセンター

## 美味しい空気の中で

最高峰蛭ヶ岳の標高が1672.7mの丹沢山塊は、真夏の暑い日に山頂まで行ってもそれほど涼しいと感じられません。普段丹沢で山登りを楽しんでいる方たちは、もっと涼しい北アルプスなどへ行ったり、あるいは沢登りで冷たい沢の水を楽しんだりしているためなのか、登山道がちょっと寂しくなります。

そんな静かになる季節にオススメなのが、汗だくになって山頂を目指す慌ただしい登山ではなく、早朝に出発したり山小屋に宿泊したりする、時間に余裕を持ったのんびり登山です。途中で風通しのよい木陰に腰をおろしてお茶を飲んで…なんとも贅沢な時間ではありませんか!

途中で足をとめて葉が生い茂ったブナの木を観察してみると、コケなどが青々と茂っているのに気がつきます。



夏のブナ



冬のブナ

夏と冬ではまったく違う自然の姿を発見できるのも、のんびり歩くからではないでしょうか?美味しい空気の中で自然の恵みを満喫して、これからやってくる暑い夏を涼しく過ごしてみませんか? (村上)



霧の中のブナ林